

郵便番号：-

住所：

氏名：

連絡先電話番号：--

利用者メールアドレス：

提出意見：

まず、「本検証は利用者料金の妥当性を検証することを目的とするものではない。」という一文から国民のために検討しようとしているテストでも何でもないことが分かる。この程度の料金が妥当かどうかは、各通信事業者の経営指標である貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書を見れば一目瞭然であり、わざわざテストを行うこと自体、税金の無駄使いとしか思えない。さらに本テストの結果を何に生かすのかの記載がまったく無いことから、現状把握のツールを作る狙いしか見えず、これを国家の省庁がやっているのを見ると、他にやることあるだろうと一国民として怒りを禁じえない。なぜこのタイミングでこのようなことを行うかも分からないテストをやるお金と時間があるなら被災者救援に回していただきたいと考える。